

杉井六郎先生 略歴

一九二三年（大正一二）六月一三日 静岡県志太郡高洲村築地上四〇九番地ノ二（現在、藤枝市小石川町四丁目四〇九番地ノ二）に杉井長左衛門栄雄、満寿の五男として生まれる

一九四二年（昭和一七）三月 静岡県立静岡中学校卒業

一九四二年四月 第二早稻田高等学院入学 四三年三月退学

一九四三年四月 弘前高等学校文科二類に入学

一九四三年十二月 学徒出陣により中部第三部隊に入隊 四七年六月シンガポールより復員 弘前高等学校に復学

一九四九年三月 弘前高等学校文科乙類卒業

一九四九年四月 京都大学文学部史学科国史学専攻入学

一九五二年三月 京都大学文学部史学科国史学専攻卒業

一九五二年四月 京都大学大学院（旧制）入学 一九六一年三月 京都大学非常勤講師就任のため退学

一九五二年四月 京都府立園部高等学校教諭

一九五三年四月 同志社高等学校講師

一九五五年四月 同志社高等学校教諭

一九六五年五月 同志社大学専任研究員 人文科学研究所専任講師 キリスト教社会問題研究担当

一九六七年四月 人文科学研究所助教授

一九七三年四月 人文科学研究所教授 現在にいたる

一九六五年四月より六七年三月まで 同志社大学文学部兼任講師

一九六七年四月 同志社大学文学部・法学部兼任講師（日本近代史演習）

一九七三年四月 同志社大学文学部兼任教授（演習） 現在にいたる

一九七七年四月 同志社大学大学院文学研究科修士課程兼任教授（日本近代史特講、演習） 現在にいたる

一九六一年四月 京都大学文学部非常勤講師（一九六二年三月まで）

一九六六年四月 京都大学人文科学研究所非常勤講師（一九六七年三月まで）

一九六七年八月 フォード財団によるプリンストン大学、イエール大学招聘研究員（一九六八年八月まで）

一九六九年四月 京都女子大学文学部非常勤講師（一九七六年三月まで）（近代史特講）

一九六九年四月 関西大学法学部非常勤講師（一九七五年三月まで）（近代日本政治史）

一九七四年四月 京都大学教育学部非常勤講師（一九七五年三月まで）（日本教育史、文学研究）

一九七九年一〇月 大阪大学文学部非常勤講師（一九八〇年三月まで）（日本近代史）

一九八四年一〇月 神戸大学文学部非常勤講師（一九八五年三月まで）（日本近代史）

一九八七年四月 京都女子大学文学部非常勤講師（一九八九年三月まで）（日本史特殊、近世近代史特講）

杉井六郎先生著作目録

この目録は京都大学卒業から今年三月末同志社大学を定年退職に至るまでの間に執筆した編著書、共編著、論文、書評・紹介・小論、資料校注・資料紹介などを集めたものである。なかにはなくもがなを感じもなくはないが、それぞれに執筆にまつわる思い出があり、あえて収載した。(杉井)

編著書

- 徳富蘇峰の研究 法政大学出版局 一九七七年七月
礫山日記 つくまのなべ(編) 同朋舎出版 一九八〇年七月
明治期キリスト教の研究 同朋舎出版 一九八四年六月
遊行する牧者 辻密太郎の生涯 教文館 一九八五年九月

共編著

- 京都大学国史研究室編 日本史研究事典 創元社 一九五五年十一月
日本近代史辞典編集委員会編 日本近代史辞典 東洋経済新報社 一九五八年十一月
特高資料による戦時下のキリスト教運動 昭和一一〜一五年 新教出版社 一九七二年六月

特高資料による戦時下のキリスト教運動 2 昭和一六〇一七年 新教出版社 一九七二年一月

特高資料による戦時下のキリスト教運動 3 昭和一八〇一九年 新教出版社 一九七三年八月

改訂増補 山本覚馬伝(補遺篇) 社会福祉法人京都ライトハウス 一九七六年九月

日本近現代史辞典編集委員会編 日本近現代史辞典 東洋経済新報社 一九七八年四月

花立三郎・和田守と共編 同志社大江義塾徳富蘇峰資料集 三一書房 一九七八年一〇月

同志社大学人文科学研究所 留岡幸助著作集編集委員会編 留岡幸助著作集 第一卷 同朋舎出版 一九七八年一

月

同志社大学人文科学研究所 留岡幸助著作集編集委員会編 留岡幸助著作集 第二卷 同朋舎出版 一九七九年四月

同志社大学人文科学研究所 留岡幸助著作集編集委員会編 留岡幸助著作集 第三卷 同朋社出版 一九七九年七月

同志社百年史 通史編(一、二) 資料編(一、二) 同志社 一九七九年一月

同志社大学人文科学研究所 留岡幸助著作集編集委員会編 留岡幸助著作集 第四卷 同朋舎出版 一九八〇年四月

同志社大学人文科学研究所 留岡幸助著作集編集委員会編 留岡幸助著作集 第五卷 同朋舎出版 一九八一年二月

梅花学園沢山保羅研究会編 日本キリスト教団大阪教会所蔵資料目録 (解説) 日本キリスト教団大阪教会 一九

八一年五月

特高資料による戦時下のキリスト教運動(全三卷) (解題補訂) 新教出版社 一九八一年六月

新島襄全集編集委員会編 新島襄全集 2 宗教編 (注解、解題、執筆協力) 同朋舎出版 一九八三年七月

新島襄全集編集委員会編 新島襄全集 5 日記・紀行編 (解題、執筆協力) 同朋舎出版 一九八四年六月

新島襄全集編集委員会編 新島襄全集 3 書簡編 1 同朋舎出版 一九八七年一〇月

日本キリスト教歴史大事典（編集実務委員） 教文館 一九八八年二月

海外移民と日本人キリスト教会の研究 昭和62年度科学研究費補助金研究成果報告書（研究代表） 一九八八年三月

新島襄全集編集委員会編 新島襄全集4 書簡編Ⅱ 同朋舎出版 一九八九年三月

日本史研究事典、日本近代史辞典、日本近現代史辞典、国史大辞典、日本史辞典、近代日本哲学思想家辞典、世界伝記大事典、キリスト教人名辞典、日本キリスト教歴史大事典等担当執筆項目は省略

論 文

幕末貿易史の研究（未刊） 一九五二年三月

維新当初における外国海運勢力 芸林 五巻四、五、六号 芸林会 一九五四年八月一二号

海運力から見た征台の役 歴史教育 三巻一号 歴史教育研究会 一九五五年一月

パークス非難論争 史林 一九五五年四号 史学研究会 一九五五年七月

明治政府の海運政策 芸林 七巻五号 芸林会 一九五五年一〇月

壬午にいたる日鮮関係 国史研究 四号 弘前大学 一九五六年一月

条約改正史上の沿岸貿易 文化史学 一三・一四号 同志社大学文化史学会 一九五八年

秩禄処分と七分利付外債募集 読史会創立五十年記念国史論集 読史会 一九五九年十一月

謀者報告から見た明治初期外人宣教師の活動 キリスト教社会問題研究 三号 同志社大学人文科学研究所（キリス

ト教社会問題研究会） 一九五九年一〇月

寺島案と日米交渉 歴史教育 一九六〇年一月号 歴史教育研究会 一九六〇年一月

熊本洋学校（沿革篇） キリスト教社会問題研究 四号 同志社大学人文科学研究所（キリスト教社会問題研究会）

一九六一年三月

統熊本洋学校（教育篇） キリスト教社会問題研究 七号 熊本バンド研究特集号 同志社大学人文科学研究所（キ

リスト教社会問題研究会）一九六三年四月

謀者の見た初期教会形成過程 横浜の場合― 住谷悦治編 日本におけるキリスト教と社会問題 みすず書房

一九六三年七月

明治時代の海運政策 歴史教育 一九六四年一月号 歴史教育研究会 一九六四年一月

山崎為徳―同志社人物誌（一三） 同志社時報 一三号 一九六四年二月

熊本洋学校 熊本バンド研究 みすず書房 一九六五年八月

山崎為徳 熊本バンド研究 みすず書房 一九六五年八月

石井十次の医学生生活 思想の科学 一九六六年六月号 一九六六年六月

明治の基督者群像―金森通倫を中心として― 人文学報 二四号 京都大学人文科学研究所 一九六七年三月

明治思想史における自由キリスト教提唱の意味 キリスト教社会問題研究 一一号 同志社大学人文科学研究所 一

九六七年三月

沢山馬之進について 沢山保羅研究 一号 梅花学園 一九六八年一月

アメリカン・ボードと同志社―ラーネッドと新島の出あい―同志社時報 三三号 一九六八年十二月

徳富蘇峰の吉田松陰論 キリスト教社会問題研究 一四・一五号合併号 同志社大学人文科学研究所 一九六九年三月

アメリカ所在キリスト教各派日本関係文書について 史林 五二巻四号 史学研究会 一九六九年七月

同志社時代の蘇峰 同志社時報 三七号 一九六九年十二月

横井左平太と横井大平のアメリカ留学―オランダ改革派教会宣教師フルベッキの活動― 社会科学 三卷四号(一)

一) 同志社大学人文科学研究所 一九七〇年一月

アメリカにおける沢山保羅 沢山保羅研究 三号 梅花学園 一九七〇年三月

徳富蘇峰の中国観 人文學報 三〇号 京都大学人文科学研究所 一九七〇年三月

「奉教趣意書」成立に関する若干の考察 キリスト教社会問題研究 一六・一七号 同志社大学人文科学研究所 一

一九七〇年三月

徳富掃留猪一郎のこと 晩晴 七号 蘇峰先生彰徳会 一九七〇年六月

エル・エル・ゼーンスについて 小葉田淳教授退官記念国史論集 小葉田淳教授退官記念事業会 一九七〇年十一月

署名小考 晩晴 八号 蘇峰先生彰徳会 一九七〇年十二月

徳富蘇峰におけるキリスト教 キリスト教社会問題研究 一八号 民友社の研究特集 同志社大学人文科学研究所

一九七一年三月

若き蘇峰におけるキリスト教(上) 晩晴 九号 蘇峰先生彰徳会 一九七一年七月

「公会名簿」に見える鈴木貫一について―初期教会形成期の人びとの個別研究― キリスト教社会問題研究 二〇号

同志社大学人文科学研究所 一九七二年三月

藩論について 同志社時報 四六号 一九七二年六月

若き蘇峰におけるキリスト教(中) 晩晴 一一号 蘇峰先生彰徳会 一九七二年七月

D・W・ラーネットの政治学講義について 赤松俊秀教授退官記念国史論集 赤松俊秀教授退官記念事業会 一九七

二年一二月

宣教師の明治維新—オランダ改革派教会宣教師フルベッキの活動— 京都大学人文科学研究所 坂田吉雄・吉田光邦

編、世界史のなかの明治維新 京都大学人文科学研究所研究報告 一九七三年二月

若き蘇峰におけるキリスト教(下) 晩晴 一二号 蘇峰先生彰徳会 一九七三年二月

研成義塾前史と井口喜源治 キリスト教社会問題研究 二一号 特集 松本平におけるキリスト教Ⅱ 同志社大学人

文科学研究所 一九七三年三月

『新人』総目次によせて(解説) 人文科学5 二巻一号 同志社大学人文科学研究所 一九七三年三月

小崎弘道の東京伝道と『六合雜誌』の発刊 日本の近代化とキリスト教 同志社大学人文科学研究所キリスト教社会

問題研究会編 新教出版社 一九七三年八月

若き蘇峰におけるキリスト教(四) 晩晴 一三号 蘇峰先生彰徳会 一九七三年一〇月

近代における共同体と宗教—キリスト教徒の場合— 日本宗教史研究会編 共同体と宗教(日本宗教史研究五) 法蔵

館 一九七四年四月

勝海舟の新島襄にのした言葉 同志社大学通信 一二号 一九七四年一〇月

若き蘇峰におけるキリスト教(第五回) 晩晴 一四号 蘇峰先生彰徳会 一九七五年三月

京都と同志社 同志社特集(第一回) 京都新聞 一九七五年九月二三日

社会主義と社会運動の思想 日本思想史講座(近代の思想 2) 雄山閣 一九七六年六月

大正デモクラシーの思想 日本思想史講座(近代の思想 2) 雄山閣 一九七六年六月

京都と同志社 同志社百年の歩み 同志社 一九七六年八月(京都新聞同志社特集(第一回) 一九七五年九月二三

目)

D・W・ラーネッド キリスト教学校教育同盟編 日本キリスト教教育史 人物篇 一九七七年三月

蘇峰と『国民之友』——初期民友社の主張とその展開 (『徳富蘇峰の研究』所収) 一九七七年七月

蘇峰の欧米旅行 (『徳富蘇峰の研究』所収) 一九七七年七月

同志社と地方青年——「笈を負った」——同志社大学 for parents 1977 同志社大学広報委員会編 同志社大学 一九七七年七月

一九七七年七月

民友社の背景とその成立 民友社の研究 (同志社大学人文科学研究所研究叢書Ⅷ) 雄山閣 一九七七年一二月

「民友社の研究」まえがき 民友社の研究 (同志社大学人文科学研究所研究叢書Ⅷ) 雄山閣 一九七七年一二月

蘇峰の中国観 神島二郎編 徳富蘇峰集 (近代日本思想大系 8) 筑摩書房 一九七八年六月 (一九七七・七)

『徳富蘇峰の研究』より抜萃)

熊本バンド・同志社と文学——「同志社文学」の胎動 文学 四七巻四号 明治のキリスト教と文学(Ⅱ) 岩波書店

一九七九年四月

徳富蘇峰と同志社 民友 一六九号 蘇峰会 一九七九年八月

徳富蘇峰と同志社 民友 一七〇号 蘇峰会 一九七九年九月

徳富蘇峰と同志社 民友 一七一号 蘇峰会 一九七九年一〇月

新島襄と徳富猪一郎——「同志社大学設立の旨意」と新島の遺言について 文化史学 三五号 同志社大学文化史学会

一九七九年十一月

同志社百年史 通史編(一・二) 第一部 序章、熊本バンドと各種演説会活動、新島の自叙、大学設立義捐金募集

運動、第二部 序章、第三部 序章、原田総長時代の同志社、大学令による学園 その二、第四部 序章、第五部 序章、研究施設と研究活動 同志社 一九七九年十一月

同志社百年史 資料編(二) 解説 同志社 一九七九年十一月

井口喜源治と研成義塾前史 松本平におけるキリスト教―井口喜源治と研究義塾 (同志社大学人文科学研究所研究

叢書Ⅳ) 同朋舎出版 一九七九年十一月

留岡幸助のことども 歴史と人物 九月号 中央公論社 一九八〇年九月

蘇峰の「杜翁手沢聖書」箱書き 民友 十一月号(一八三号) 蘇峰会 一九八〇年十一月

小西増太郎覚書(一) 社会科学 二七号 同志社大学人文科学研究所 一九八一年二月

社会事業家の苦闘―留岡幸助の家計― 同朋 一九八一―三(通卷三三三号) 同朋舎出版 一九八一年三月

福祉の心の一原像を追う 月刊福祉 六四卷五月号 社会福祉法人全国社会福祉協議会 一九八一年五月

徳富蘇峰・読書法(解説) 講談社学術文庫 読書法 講談社 一九八一年八月

留岡幸助 基督教文化学会年報 二七号 (第四回キリスト教人物史研究) 基督教文化学会 一九八一年十一月

警醒社について キリスト教社会問題研究 三〇号 同志社大学人文科学研究所 一九八二年三月

新島襄 人と思想 私学同志社 同志社 一九八二年三月

岩陰に咲く花 辻密太郎牧師の生涯 辻密太郎牧師顕彰会 一九八二年四月

辻密太郎牧師のこと 湖畔の声 七八三号 湖声社 一九八二年五月

新島襄全集について 同志社時報 七四号 同志社 一九八三年三月

若き猪一郎と中江篤介 明治大正言論資料 10 中江兆民集 東雲新聞 明治二一―二三 年 月報 みすず書房 一

九八四年二月

『特命全權大使米欧回覽実記』とキリスト教 社会科学 三四号 同志社大学人文科学研究所 一九八四年三月
『日本宗教自由論』・『日本西教史』とその背景 文化学年報 三三輯 同志社大学文化学会 一九八四年三月
チャイニーズ・リポジトリにおける日本——マンハッタン号の来航と将来の「英国」 歴史公論（「外国人のみた

日本」第百号）3 雄山閣 一九八四年三月

新島襄 人と思想（改訂） 私学同志社 同志社大学学生部編 同志社大学 一九八四年三月

東京青年会の成立と『六合雑誌』 『六合雑誌』の研究（人文科学研究所研究叢書Ⅺ） 教文館 一九八四年三月

高橋五郎小論 『六合雑誌』の研究（人文科学研究所研究叢書Ⅺ） 教文館 一九八四年三月

「明治期キリスト教」の決算（『明治期キリスト教の研究』所収） 一九八四年六月

成實堂文庫の二つの聖書 成實堂 成實堂文庫刊行会会報 三号 一九八五年一月

新島襄 人と思想 私学同志社 同志社大学 一九八六年三月

日本近代史における『七一雑誌』 『七一雑誌』の研究（人文科学研究所研究叢書Ⅺ） 同朋舎出版 一九八六年三月

辻密太郎とその生涯（一九八五年九月一六日 講演筆記） 辻密太郎牧師顕彰会 一九八七年十二月

真誠の自由ヲ愛し——新島襄の遺言と徳富蘇峰—— 民友 二六三号（徳富蘇峰先生生誕一二五年記念特集） 蘇峰会

一九八八年三月

敢て国禁・反則の罪を顧みず——新島襄の国家観—— レゴ 一五号（新島襄特集） 同志社大学宗教部 一九八八年

三月

移民社会とキリスト教——伝道者の移民観の変遷—— 海外移民と日本人キリスト教会の研究（昭和62年度科学研究費補助

金研究成果報告書） 一九八八年三月

排日予防啓発運動とハワイ移民社会——奥村多喜衛の伝道と運動—— 海外移民と日本人キリスト教会 P M C 出版 一

九八九年三月

ジョージ・ミューラルと新島襄 一九八九年三月

書評・紹介、小論

書評 開国百年記念文化事業会編 日米文化交渉史 2 通商産業編 芸林 六卷二号 芸林会 一九五五年四月

一九六二年の歴史学界 回顧と展望（近代） 史学雑誌 七二編五号 史学会 一九六三年五月

明治の外交 月刊社会科学教室 三九号 中教出版 一九六三年一月

熊本バンド年譜 熊本バンド研究 一九六五年八月

オリエンタリスト・コンGRESに参加して 社会科学 三卷一号 同志社大学人文科学研究所 一九六八年三月

『新訂西洋紀聞』を読んで 国史研究 五二号 弘前大学国史研究会 一九六八年十一月

若い日の蘇峰におけるキリスト教 朝日新聞（研究ノート） 一九六九年二月一〇日

一九六九年の歴史学界 回顧と展望（近代） 史学雑誌 七九編六号 史学会 一九七〇年六月

山本覚馬年譜 改訂増補山本覚馬伝 社会福祉法人京都ライトハウス 一九七六年九月

患難のなかの沢山保羅を思う 梅花女子大学宗教部通信 二号 梅花女子大学宗教部（一九七七年一〇月一九日 梅

花学園百周年記念礼拝） 一九七八年二月

解説 フルベッキ書簡集 高谷道男編 新教社出版 一九七八年七月

編集委員会だより 留岡幸助著作集 第一巻付録 月報一 同朋舎 一九七八年一月

編集委員会だより 留岡幸助著作集 第二巻付録 月報二 同朋舎 一九七九年四月

編集委員会だより 留岡幸助著作集 第三巻付録 月報三 同朋舎 一九七九年七月

『福音週報』の復刻に寄せる 友愛書房 一九七九年六月

『同志社百年史』の編纂を終えて 毎日新聞 一九七九年七月二五日

若き荻原守衛 キリスト教の追跡 信濃毎日新聞 一九七九年一月二日

編集委員会だより 留岡幸助著作集 第四巻付録 月報四 同朋舎 一九八〇年四月

『廓清』復刻に寄せて 龍溪書舎 一九八〇年六月

紹介 第三世界への開眼（吉田光邦イスラム…歴史と信仰） 淡交社 同志社通信三四 同志社大学広報委員会 一

九八〇年一〇月

編集委員会だより 留岡幸助著作集 第五巻付録 月報五 同朋舎 一九八一年二月

留岡幸助の信仰と実践——著作集の編纂を終えて 朝日新聞（夕刊） 一九八一年四月四日

岩陰に咲く花 辻密太郎の生涯 浪花教会月報 七月号（一四六号） 日本基督教団浪花教会 一九八二年七月

書評 吉馴明子 海老名弾正の政治思想 週刊読書人 一四四六号（八月三〇日付） 一九八二年八月三〇日

高梁が生んだ福祉事業の先駆者—留岡幸助と高梁教会 日本基督教団高梁教会創立百周年記念講演 日本基督教団高

梁教会 一九八二年一〇月

毎日社会福祉顕彰を受けた留岡幸助著作集 毎日新聞（夕刊） 一九八二年一〇月二〇日

新島襄の遺志を継承した人びと 月刊チャペル・アワー No.111 同志社大学宗教部（一九八二年十一月一七日 創

立記念集会講演) 一九八三年二月

新島の「両洋の眼」に学べ 毎日新聞(夕刊指標) 一九八三年五月一九日

書評 一路白頭ニ到ル (高瀬善夫 岩波新書) 月刊福祉 六六巻七号 社会福祉法人全国社会福祉協議会 一九

八三年七月

紹介 留岡幸助の「人道」の復刻 週刊読書人 一四八九号(七月一日付) 一九八三年七月一日

うずもれた者の復権―「人道」復刻にあたって― 福音と世界 三八巻九号(八月号) 新教出版社 一九八三年八

月

『新島襄全集』を語る(座談) 同志社時報 七五号 同志社 一九八三年一〇月

幻の「新島伝」を見る 上毛教界月報(復刻) 不二出版社 一九八四年四月

徳富猪一郎の「大江義塾」創設の構想について 日本歴史 四五〇号 一九八五年一月

組合教会記録にみる海外伝道(一)(研究ノート) キリスト教社会問題研究 三四号 同志社大学人文科学研究所 一

九八六年三月

新島襄と同志社大学―日本人によるキリスト教の学舎 歴史と旅 「日本を創った私塾と学舎」 第一三巻第九号

(一六九号) 一九八六年七月

相沢源七 日本力行会の創立者島貫兵太夫伝 本のひろば 三三七号 財団法人キリスト教文書センター 一九八六

年七月

治平香齋さんを偲んで 真葛 宮川香齋 一九八八年五月

菅沼さんの急逝を悼む 彷彿月刊 四巻七号(三四号) 弘隆社 一九八八年六月

襄 畢生の目的とその周辺 月刊チャペル・アワー一六〇号 同志社大学宗教部 (一九八八年十一月一六日創立記念集会特別講演) 一九八九年四月

資料・校注、紹介

- 小沢三郎編 日本プロテスタント史史料(一) 課者豊田道二の耶穌教徒探索報告書について キリスト教社会問題研究 二〇号 同志社大学人文科学研究所 一九七二年三月
- 井口喜源治の明治二十八・二十九年の日記について キリスト教社会問題研究 二二号 特集松本平に於けるキリスト教Ⅱ 同志社大学人文科学研究所 一九七三年三月
- 小沢三郎編 日本プロテスタント史史料(二) 課者の耶穌教徒探索報告書について キリスト教社会問題研究 二一号 同志社大学人文科学研究所 一九七三年三月
- 小沢三郎編 日本プロテスタント史史料(三) 「文部省訓令第十二号」とその反響 キリスト教社会問題研究 二二号 同志社大学人文科学研究所 一九七四年三月
- 小沢三郎編 日本プロテスタント史史料(四) 「文部省訓令第十二号」とその反響(その二) キリスト教社会問題研究 二三号 同志社大学人文科学研究所 一九七五年三月
- 小沢三郎編 日本プロテスタント史史料(五) 「文部省訓令第十二号」とその反響(完) キリスト教社会問題研究 二四号 同志社大学人文科学研究所 一九七六年三月
- 小沢三郎編 日本プロテスタント史史料(六) 田村直臣の『日本の花嫁』事件(一) キリスト教社会問題研究 二五号 同志社大学人文科学研究所 一九七六年一二月

イエールの日本人 同志社アメリカ研究 一三三 同志社大学アメリカ研究所 一九七七年三月

小沢三郎編 日本プロテスタント史史料(七) 田村直臣の『日本の花嫁』事件(二) キリスト教社会問題研究 二

六号 同志社大学人文科学研究所 一九七七年一二月

小沢三郎編 日本プロテスタント史史料(八) 田村直臣の『日本の花嫁』事件(三) キリスト教社会問題研究 二

七号 同志社大学人文科学研究所 一九七八年一二月

小崎弘道の「備忘録」にあらわれる内村鑑三(一) 内村鑑三全集一 月報五 岩波書店 一九八一年二月

小沢三郎編 日本プロテスタント史史料(九) 田村直臣の『日本の花嫁』事件(四) キリスト教社会問題研究 二

九号 同志社大学人文科学研究所 一九八一年三月

小崎弘道の「備忘録」にあらわれる内村鑑三(二) 内村鑑三全集一三 月報一五 岩波書店 一九八一年一二月

小崎弘道の「備忘録」にあらわれる内村鑑三(三) 内村鑑三全集二四 月報二三 岩波書店 一九八二年八月

日清戦争とキリスト教(一)——『基督教新聞』と『福音新報』を中心として——キリスト教社会問題研究 三二号

同志社大学人文科学研究所 一九八三年三月

小崎弘道の「備忘録」にあらわれる内村鑑三(四) 内村鑑三全集三四 月報三四 岩波書店 一九八三年七月

小崎弘道の「備忘録」にあらわれる内村鑑三(五) 内村鑑三全集三五 月報三六 岩波書店 一九八三年九月

小崎弘道の「備忘録」にあらわれる内村鑑三(六) 内村鑑三全集三九 月報三九 岩波書店 一九八三年一二月

日清戦争とキリスト教(二)——『基督教新聞』と『福音新報』を中心として——キリスト教社会問題研究 三二号

同志社大学人文科学研究所 一九八四年三月

日清戦争とキリスト教(三)——『基督教新聞』と『福音新報』を中心として——キリスト教社会問題研究 三三三号

同志社大学人文科学研究所 一九八五年三月

小沢三郎編 日本プロテスタント史史料(一〇)

キリスト教公許の建白(一)

キリスト教社会問題研究 三五号

同志社大学人文科学研究所 一九八七年三月

小沢三郎編 日本プロテスタント史史料(一一)

キリスト教公許の建白(二)

キリスト教社会問題研究 三六号

同志社大学人文科学研究所 一九八八年三月